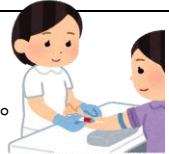
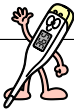
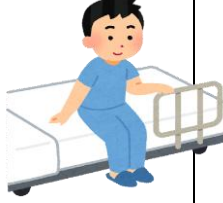


	入院時(～手術前日) ／	手術当日 ／	1日目 ／	2日目 ／	3日目 ／	4日目 ／	5日目 ／	～退院 ／
検 査			採血があります。 レントゲンをとります。 	主治医の指示によりレントゲン、採血検査があります。				<入院期間の目安> ・肺部分切除で5-6日程度 ・肺区域/葉切除で7-8日程度
治 療 処 置	今までに飲んでいた お薬の有無や、アレルギー の有無を確認します。  呼吸訓練を開始します。 (リハビリ室でも行います)	<手術前> 朝:先生の指示により飲み薬を飲みます 手術中の下肢静脈での血栓形成予防のため 弾性ストッキングをはきます。 <手術後> 手術室で手術側の胸に管が入ります。 手術後は、酸素マスク・点滴・ 心電図モニターがつきます。	創部の確認やガーゼ交換を行います。 胸の管からの 空気もれ・出血を確認します  酸素吸入をしています。 点滴は医師の指示で終了します。 朝から痛み止めの薬がでます。 	主治医の指示により、 胸の管を抜きます。				胸の管が入っていたところの糸は、 管を抜いた日より7～10日ほどを 目安にとります。 (抜糸不要の場合もあります) 
検 温	入院時に測ります。 術前までは1日1-2回程度測ります。 	朝と手術前に測ります。 手術後は頻回に測ります。 	1日3回程度測ります 					
活 動	病院内は自由です。 外出・外泊は許可が必要です。	翌日までベッド上で安静です。 (トイレ歩行が可能な場合もあり) 	立位訓練・歩行訓練を開始します。	転倒の危険性がなければ、 病院内歩行ができます。				
清 潔	シャワー浴又は入浴をします。 (ひげそり、爪切りをします。) 		全身を拭いて 着替えをします。 	体を拭いたり、頭を洗ったり 適宜、行います。				胸の管が抜けると シャワー浴ができます 〔創部のテープ指導を行います。〕 
食 事	普通食 もしくは 治療食()がでます。 手術前日の夕食後は食べられません。	()時まで水分は飲めます。 食事は食べれません。 手術4時間後から水分が飲めます 	朝から食事がでます。 					
排 泄		手術室で尿を出すための管を入れます。 (希望で入れないこともあります)	(尿の管を抜きます) その後トイレに行けます 排尿状態を確認します。					
説 明 指 導 (それぞれの 項目について 説明します)	①看護師より入院診療計画書をお渡しし、 入院生活についての説明があります。 入院までの経過や症状について伺います。 ②手術の説明を外来で行っていない場合は、 主治医より説明があります。 (月 日 時予定) <術前オリエンテーション> 手術前後の必要物品、処置、経過、 注意点について説明します。 	手術終了後に、主治医よりご家族に対して、 手術についての説明があります。 	咳をして痰を出して下さい。 胸の管の取り扱いについて 説明します。 徐々に歩きましょう。 					<退院時指導> 次回の再診日や 注意事項の説明があります 
その他		●手術の内容によっては、 術後に集中治療室へ入室します。 ●入れ歯、ヘアピン、指輪、時計、化粧、 眼鏡、マニキュア等はとっておいて下さい。 	主治医が状態を確認してから、 一般病棟に帰室します。					
患者様 メモ								

標準的な経過表です。個人差もあり患者様によって、予定が変更することがあります。不明な点がありましたらおたずね下さい。